



トラブルは、再出走が不可能かと思われるほど深刻なものだった。しかしメンバー全員は一丸となって、トラブルに立ち向かった。スイッチ ON、モーターは再び息を吹き返した。レース終了まで3分。みんなの心はただひとつ、チェッカーフラッグへと向かっている。マシンに第 1 ドライバーが乗り、ピットアウト。しかしピットロードを20m走ったところで、オフィシャルスタッフからのホイッスルによる制止。積み替えたモーター制御装置を載せるために、ボデー上部が規定の位置に収まらなくなってしまい、固定不足だった…。その瞬間、彼らの夏は幕を閉じた。

